



2023年11月1日

株式会社 阿波銀行

松尾食品加工有限会社の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、松尾食品加工有限会社（代表取締役 松尾 俊彦、本社：徳島県吉野川市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	松尾食品加工有限会社
所在地	徳島県吉野川市鴨島町喜来字乗島 666 番地の 2
代表者	松尾 俊彦
業種	漬物製造業
設立	1980 年 9 月 18 日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2023年11月1日



## 松尾食品加工有限会社 代表取締役 松尾 俊彦

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会	ワークライフ バランス	社員の豊かなライフスタイル 実現のため、育児や介護と 仕事を両立しやすい環境を 目指します。	① (1)産前・産後休業・育児休業制度の整備 (2)各種休暇を取得しやすい風土づくり		
			② (1)2024年以降、産前・産後休業取得率 100%を継続 (2)労使懇談会を2カ月に1回実施		
社会	環境問題への取 組み公表	情報開示を進め。自社の環境 影響に関する透明性を 高めます。	① 省資源や廃棄物削減等に関する透明性を 高めます		
			② 2024年までにホームページ等で情報開示		
環境・ 経済	グリーン購入	環境負荷の小さい原材料の 購入や3Rの推進に努めます。	① 環境負荷が低い原材料の調達(リサイクル 材、竹等の天然素材、植物由来のプラスチック 等)		
			② 2030年までにエコラベル包装100%実施		
社会・ 経済	地域活性化・ 産業振興	持続可能な地域づくりの ため、地域の社会的・ 経済的な活性化の 取組みを行います。	① 地元の農業従事者に対し加工場として提供		
			② 自社の農作物加工場を2030年までに増設 し、地域の活性化を行う		

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



#### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。